

656-1333
洲本市五色町広石上113
グループホーム
ひろいしの里
TEL 0799・35・1201
FAX 0799・35・1201

三味線の音色にうっとり

先月のお茶会では、地域の三味線ボランティアの方の訪問により、懐かしい曲の演奏と歌声を聴かせて頂きました。
利用者様の中には、手拍子をしながら一緒に口ずさむ方や思わず踊り出す方などもおられ、それぞれ楽しい時間を過ごされました。



お茶会のお知らせ

今月は4月24日(日)にお茶会を開きます。
時間:午後3時から

見つめたり、笑ったり
心のでこぼこ
優しくなであって
あしたまたがんばって

深井和子

聞いて 聴いて

利用者が職員に

利用者 「ちよつと聞きよ」
「このお方をちゃんとしたらなあんたの方が年上やねんから」

息子夫婦面会時、先に嫁様の名前を呼ぶ
利用者 「息子が世話になつとるさかい一生覚えとかな」

嫁様 「ありがとう。この前は思い出せなかつたのに。涙出るわあ」

利用者 「何事も実行せなあかん。その時は実力を発揮せなあかん。それでうまい事いってても、あんまりきばつたらあかん。あんまりへえへえしてなめられてもあかん」

職員 「悩み事があるんです」
利用者 「何や」

職員 「彼女おらんねん」
利用者 「そんなん、私も彼氏おれへな」

地域密着型サービス第三者評価

3月10日にナルク兵庫福祉調査センターによる地域密着型サービス第三者評価を受けました。

「開設から三年が過ぎようとしているので、初心に戻り、さらに利用者や職員の意見をすくい上げ、活動に反映できるように頑張っけて貰いたい」と講評を頂きました。

詳しくは、1~2ヶ月後にインターネット上で一般公表されることになっています。

地域の皆様と共に

三月十六日に今年度最後の運営推進会議が開催されました。今年度の活動目標についての取り組んだ結果を報告しました。一年間を振り返り、皆様方から色々な形で御協力を頂き本当にありがとうございました。今後とも地域に根づくような施設づくりを目指していきます。と思っています。





春の足音が近づいてきました



救急救命講

三月二十八日に淡路広域消防の指導で救急救命講習を受けました。心肺蘇生の手順やAEDの使用方法など、頭では理解できていても、実際にやると慌てている姿もありました。利用者様が安心して生活できるように繰り返し実施したいと思います。



避難訓練

三月二十三日に夜間を想定した避難訓練を実施しました。「職員同士のこえかけが少なかった」との反省が残りましたが、非常ベルの精度や消化器の使用方法などを再認識が出来た訓練となりました。



編集後記

東日本大震災により、亡くなられた方々に深い哀悼の意を捧げると共に、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。利用者様もニュースを見れば、一緒に心を痛めていらっしやいました。一日でも早く平穏な日々を過ごせますよう心よりお祈り申し上げます。

